高崎市新モビリティサービス（高崎市GunMaaS）推進事業｜群馬県高崎市

目的：持続可能な公共交通網の構築

- 地域の交通事業者と連携し高崎市版のGunMaaSを導入することで、持続可能な公共交通網を構築する。県内で導入しているGunMaaSを使用することで、低コスト、短期間で導入可能となり、また隣接する市と共通利用が可能となることで、市民の利便性も向上する。

事業内容：高崎市版GunMaaSの導入

【①GunMaaSの導入】
- GunMaaSを導入し、高崎仕様の構築を行った。また路線バスへGPSを設置し、遅延情報を含むリアルタイム経路検索を実現。

【②福祉施策の改善】
- 交通系ICカードとマイナンバーカードの連携により、1タッチ認証決済を実現、また障害者や免許返納者等に対して、高崎市版GunMaaSポイントによる助成サービスを実施。

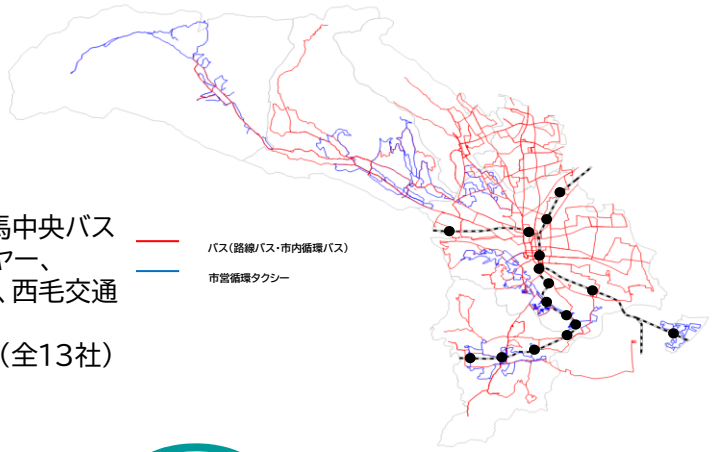
【③ODデータの取得・分析の実施】
- ODデータが取得可能となったことから、各路線の利用状況を分析し、運行計画やダイヤの見直し、また今後の計画改定等に活かす。

効果

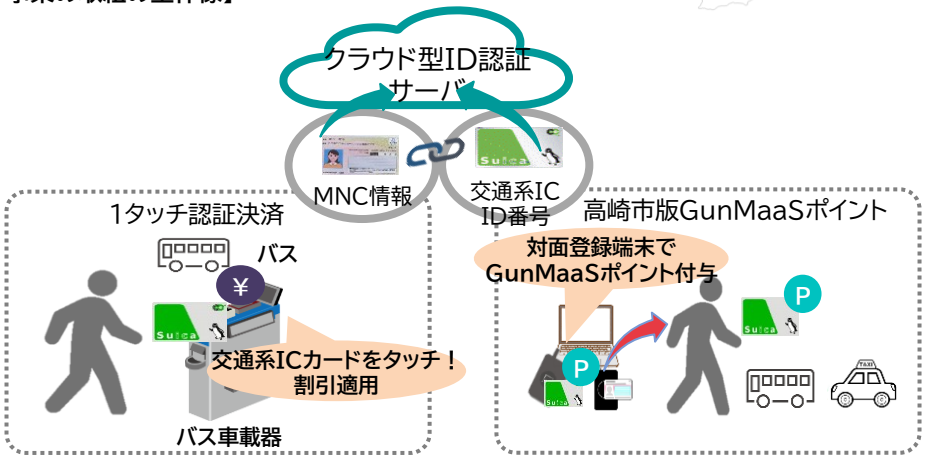
- 市内のほぼ全ての路線バスの位置情報が確認可能となり、公共交通の魅力が増した。
- 高齢者の路線バスの運賃が自動で2割引となることで、公共交通の利用頻度が増した。
- 移動データが可視化されたことで、実態に即した計画策定が可能となった。

【実施エリア】

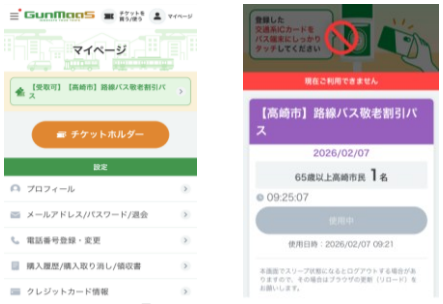
群馬県高崎市　全域
［鉄道］
JR東日本、上信電鉄
［バス］
群馬バス、関越交通、群馬中央バス
上信観光バス、上信ハイヤー、
永井運輸、日本中央バス、西毛交通
［タクシー］
高崎地区タクシー協議会（全13社）



【本事業の取組の全体像】



【GunMaaS利用者画面（敬老割引）】



【高崎駅で登録相談会を開催した時の様子】



MLIT Copyright © 2025 by MLIT. All rights reserved.

高崎市新モビリティサービス（高崎市GunMaaS）推進事業｜群馬県高崎市

プロジェクトの効果

課題に対する効果

#	課題	効果
1	市コミュニティバスで導入しているバスナビシステムが、システムの老朽化により使用できなくなる。また、民間路線には本システムが導入されていない。	市内のほぼ全ての路線バスの位置情報が確認可能となり、シームレスな移動ができることで公共交通の魅力が増す。
2	高齢者施策として『敬老ICバスカード』を割引で販売しているが、半導体不足により、制度の継続が困難となった。また、交通助成に特化した施策改善が必要。	交通系ICカードとMNCの連携により、利用者の助成申請回数が大幅に削減され、また、路線バスの運賃が都度自動で2割引となることで、公共交通の利用頻度が増す。
3	交通網再編に向けた、市民の移動実態等のデータが不足している。	ODデータが取得可能となり、効率的なダイヤの見直しが図れ、持続可能な公共交通網の整備に寄与。

KPI

【凡例】 赤字：目標達成　青字：目標未達成

#	測定項目	KPI	計測方法	計測頻度・回数	事業実施年度の目標値	最終結果	達成/未達成の原因
1	GunMaaSアプリ利用者の増加	GunMaaS会員登録数	データベースを確認	毎月	1,000人／年	1,051人	2/1～23日の間に高崎市民と申告いただいた登録者数。年間目標を超える1,051人の登録となった。
2	高齢者割引利用者増加	利用者数	データベースを確認	毎年	330人／年	370人	2/1～23日の間の高崎市民で65歳以上のマイナ登録数。年間目標を超える370人の登録となった。
3	利用者の利便性向上	「GunMaaSの満足度が高い」の割合	アンケート	導入後1回	50%以上	70.8%	バスの位置情報や経路検索、また割引サービスについて満足度が高い状況だった。
4	公共交通の利便性が高いエリアに居住している人口の増加	人口割合	市住基情報を確認	毎年	20%	20.3%	現状1月末時点での人口データしか取得できないことから、今後も引き続き定期的にモニタリングすることとする。
5	データ分析ツールの利用者評価向上	自治体職員の利用満足度	アンケート	導入後1回	70%以上	76.6%	新たにODデータが取得可能となったが、まだ導入間もないことから、今後のサポートに期待する声が多かった。

MLIT Copyright © 2025 by MLIT. All rights reserved.